

## 第5次医療法改正から10年 ～臨床工学技士を取り巻く環境はどう変わった?～

日時：2018年5月13日（日）10:30～16:35（10:00～受付）

場所：神戸市立医療センター中央市民病院 1階講堂

プログラム（プログラムの順番、演題名、講師名は一部変更になる場合があります）

10:00-		受付開始
10:30-10:40	Over View	姫路聖マリア病院 三村 佳祐 先生
10:40-11:40	特別講演	医療機器安全管理責任者を取り巻く環境と変化 JCHO神戸中央病院 楞野 哲寛 先生
11:50-12:30	総論	医療機関における医療機器安全研修の実際 近畿大学医学部附属病院 高田 裕 先生
12:30-13:30		昼休憩
13:30-14:00		技術格差における標準化と手順書作成の基礎知識 神戸市立医療センター中央市民病院 吉田 哲也 先生
14:00-14:30		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び、保守点検の実際 神戸市立西神戸医療センター 藤井 清孝 先生
14:40-15:10		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集 ～FDAリスク&ベネフィットコミュニケーションと 添付文書の最近の動向～ 株式会社エレクトロスイスジャパン 黒田 聡 先生
15:10-15:40	各論	医療機器管理の実例紹介 ～人工呼吸器の運用管理から研修まで～ 加古川中央市民病院 尹 成哲 先生
	総合討論	医療機器管理の変化と臨床工学技士の役割
	コーディネーター	姫路聖マリア病院 三村 佳祐 先生
		加古川中央市民病院 尹 成哲 先生
15:50-16:30	パネリスト	JCHO神戸中央病院 楞野 哲寛 先生
		近畿大学医学部附属病院 高田 裕 先生
		西神戸医療センター 藤井 清孝 先生
		(株)エレクトロスイスジャパン 黒田 聡 先生
16:30-16:35		閉会の挨拶

## ご挨拶

平成19年に施行された改正医療法から早10年を経過し、全ての医療施設において保守管理と臨床工学技士の必要性が高まったことは言うまでもありません。しかし各々の施設における、その“質”には未だ格差があり、医療機器に係る安全管理の為の体制確保は十分とは言えません。

今回の定期学習会では第5次改正医療法で義務付けられた改正点をkey wordに、その模範となる先生方をお招きしご講演いただきます。臨床工学技士を取り巻く環境はどう変わり、どう発展して行くべきか。皆様のご施設での医療機器に係る安全管理業務の一助に是非当会をご利用ください。

## 日時・場所・参加費・申込

- ◆日時：2018年5月13日(日) 10:30~16:35 (受付10:00~)
- ◆場所：神戸市立医療センター中央市民病院 1階講堂
- ◆参加費：兵庫県臨床工学技士会 正会員・学生：1000円 一般：4000円
- ◆申込み：事前申込み 先着150名  
兵庫県臨床工学技士会 WEB site (<http://hce.umin.jp/>) の【申込登録フォーム】よりお申込みください

## 取得可能単位

臨床ME専門認定士 認定更新に必要な点数：5点  
医療機器情報コミュニケーター (MDIC) 認定更新に必要な点数：10点

## ご案内

- ・近隣の飲食店が少なくなっております。院内のコンビニエンスストアをご利用いただけます。
- ・座席により空調設備が十分に機能しない場合があります。申し訳ありませんが、体温調節しやすい服装でご参加ください。
- ・スライドの撮影や講演内容の録音及び二次配布は禁止です。
- ・クロークはございません。あらかじめご了承ください。

## 会場地図



## お問い合わせ

問合わせ先：神戸市立医療センター中央市民病院  
臨床工学技術部 担当 吉田哲也  
Email：[b-fairy@kcho.jp](mailto:b-fairy@kcho.jp)  
TEL：078-302-4321 (PHS：\*073)